

令和元年度の決

令和元年度の事業概要は次のとおりです

① 給水状況

| | | | |
|------|-------------------------|------|---------------------------------|
| 給水人口 | 77,598人 | 前年度比 | 870人 (1.11%) の減 |
| 給水戸数 | 34,583戸 | 前年度比 | 243戸 (0.71%) の増 |
| 総配水量 | 9,660,774m ³ | 前年度比 | 56,157m ³ (0.58%) の減 |

② 建設改良

西部配水場の緊急遮断弁改修及び地震計更新工事、向町浄水場県水受水流量計更新工事等の施設の改修工事、水道管網の整備拡充や老朽管の更新を実施し、より安全で安定した水道水の供給を図るとともに、災害に強いライフラインの構築に努めました。新設した配水管は約3.2kmで、総延長は554 kmになりました。

〈令和元年度事業運営状況〉

水道事業では平成29年度に、長期的な視点から50年先100年先を見据えて、これまでにない厳しい社会情勢に対応し、水道事業を未来に繋げるため、水道事業の基本方針を示すことを目的に、「行田市水道事業ビジョン」を策定しました。

今後も、「行田市水道事業ビジョン」に基づき収入の確保や経費の削減に努め、健全な水道事業経営を推進してまいります。

なお、令和元年度の事業運営状況については、以下のとおりです。

| 指標名 | 内 容 | 令和元年度 | 令和9年度目標値 |
|--------------|--------------------------|--------|-----------|
| 経常収支比率 | (経常収益/経常費用)×100 | 106.3% | 100%以上を維持 |
| 企業債残高対給水収益比率 | (企業債現在高合計/給水収益)×100 | 450.0% | 450%以下 |
| 施設利用率 | (一日平均配水量/一日配水能力)×100 | 50.7% | 65.0% |
| 管路更新率 | (当該年度に更新した管路延長/管路延長)×100 | 0.6% | 1.05% |

経常収支比率 …収益で費用をどの程度賄えているかを表す指標で、単年度の収支が黒字であることを示す100%以上であることが必要です。

企業債残高対給水収益比率 …給水収益に対する企業債残高の割合で、企業債残高の規模を表す指標です。

施設利用率 …一日配水能力に対する一日平均配水量の割合であり、施設の利用状況や適正規模を判断する指標です。

管路更新率 …当該年度に更新した管路延長の割合を示す指標で、管路の更新ペースや状況を把握できます。